



上ノ国町電子納品 実施の経緯について

上ノ国町施設課 成田 恭二

平成23年12月7日



なぜ、

電子納品実施を検討したのか？

その訳は・・・



「成果品を電子化」して、 書庫を何とか片付けたい！！！！



書庫だけでは収まりきらず、 会議室にまで浸食！！！！





用地の図面や設計図面も、
このありさま！！！！



それが 電子納品ですっきり解消！

電子成果品保管帳
(CD提出用)

平成 23 年度

工事番号 第 号
(業務番号)

工事名 古川橋長寿命化修繕工事
(委託業務名)

工事場所 上ノ国町字大留

工期 着工 平成 23 年 6 月 17 日
(委託期間) 完成 平成 23 年 10 月 11 日

請負業者 株式会社 [REDACTED]
(受託者)

発注者 上ノ国町長

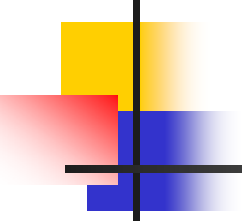
発行 社団法人 北海道土木協会





そうは言っても、電子納品って
難しそう、とても無理！

CAL/S/EC
ソフトウェア
レイヤ名
XML
SXF(P21)形式



ところが、上ノ国町で
「電子納品」を
実施することが出来ました。



実施までの経緯

- 平成22年10月 推進協議会から概要説明
- 平成22年11月 実施の内部決定
- 平成23年 2 月 受注者への説明会開催
- 平成23年 4 月 実施

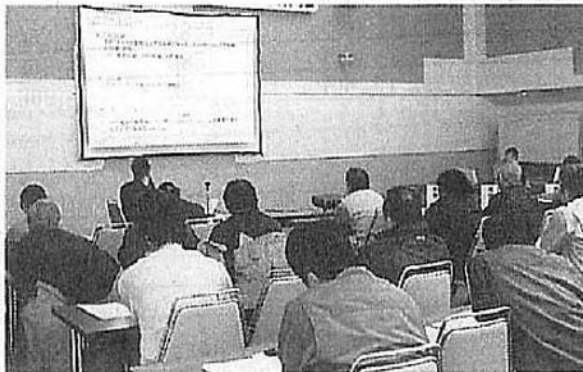
わずか半年で！

北海道建設新聞に 説明会の様子が掲載されました

平成23年3月2日

手引き案基に手順を理解

上ノ国町が電子納品説明会



【函館】2011年度から電子納品を導入する上ノ国町は2月28日、総合福祉センターで説明会を開いた。佐藤博副町長は「道内の町で初めて電子納品に取り組む」と宣言し、受注者側に協力を

電子納品の基本的な考え
方から学んだ

要請。参加した工事や委託に携わる町内業者ら50人が町仕様の手引き案に基づき納品方法などの手順に理解を深めた。

町の手引き案では、国土交通省の手引き案市町村版に準じ、同省でアルファベットを使うファイル名を日本語とするなどルールを簡素化したのが特徴。

電子納品で工事の対象は図面と写真。このうち出来形図と写真は紙でも提出を求める。その他の資料や施工管理資料は紙納品が基本で、打ち合わせ簿は除いた。委託では報告書と図面、写真を対象とした。

説明会では、町が支援を受けるCALIS/EC推進協議会から合田彰文北海道開発局技術管理課技術開発係長と、日本建設情報総合センターの佐藤隆雄氏が解説した。



「上ノ国町電子納品の手引き」 の概要（市町村版を導入）

内容	上ノ国町	国土交通省
対象成果品	写真・図面・報告書	施工計画書、協議簿なども対象
ファイル名	日本語	半角英数字
成果品チェック	目視	チェックシステム
CADの基準	日本語使用で簡略化	半角英数で細かな取り決め有り



電子納品の

対象工事・業務の範囲は？

- 1千万円以上の工事
- 5百万円以上の業務

- 上記以外でも双方合意により対象とする



でも、やっぱり実施となると いろいろ大変そうだけど・・・

- なんだか難しそう
- 知識のある人がいない
- 電子納品用のソフトが必要になる
- CADソフトはすごく高い
- 新たにお金がかかりそう
- 事務や手間が増えそう
- 実施効果がよく分からない



いえいえ、
そんなことはありません。



市町村向け「電子納品の手引き」 なら簡単です

- 写真と図面、報告書だけが納品の対象
- 日本語のファイル名・フォルダ名
- エクセルで管理シートを作成
- CADの要領も簡略化



電子納品の知識？



上ノ国町は、この程度でした

- 土木技師(50代)一太郎、エクセル、CAD、DB
- 土木技師(40代)一太郎、エクセル、CAD
- 土木技師(40代)一太郎、エクセル
- 建築技師(30代)一太郎、エクセル、CAD
- 土木技師(30代)一太郎、エクセル、CAD

全員が、電子納品の予備知識は一切無し！
CADだって少し使える程度でした。



電子納品用のソフトが必要？

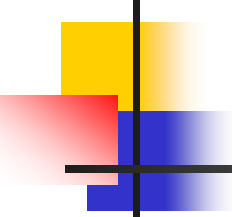
- エクセルとCADソフトだけあれば可

☆もちろん、写真管理や電子成果品作成に、
専用ソフトがあれば、もっと便利です



CADソフトはすごく高い？

- フリーソフトや安価なシェアソフトがある
- SXF(P21)の形式が読み書きできれば可



パソコン購入など 新たにお金がかかる？

- 電子納品のために、新規投資は不要
- USBメモリーは数千円程度
- ファイル転送サービスなら無料

もちろん、お金に余裕があればもっと安心・快適

- ☆CADソフトには広い画面が欲しいかも
- ☆バックアップ用にHDDがあれば便利かも
- ☆庁内LANのウィルス対策で安心かも



事前に必要な協議は？

- メールアドレスの確認
- 利用ソフトの確認
- 提供する資料の確認
- 電子化する資料の確認



実施の効果は？

- 受注者に電子データの提出を正式に要求できる
- 監督職員のやり方が統一できる
- 受注者の技術向上になる
- 過去の資料検索がととても楽になる
- 書庫が片づく



要するに上ノ国町のは簡単！

- 工事は写真と図面だけ
- 業務は報告書、図面、写真
- フォルダ名とファイル名は日本語
- 検査は紙の書類で実施
- インターネットでの情報共有はしない
- サーバによる保管管理はしない
- 国土交通省の要領を妨げない



実施してみてもうですか？ (受注者の声①)

- 道の指名業者なので、写真管理ソフトを購入しようとしてた。
- 既に写真管理はソフトを利用していた。
- 以前から電子納品ソフトを持っていた。
- 写真と図面だけなので、楽だ。



実施してみてもうですか？ (受注者の声②)

- 町の基準は写真名を付けるのが面倒なので、写真管理ソフトを使って、国の基準で整理したい。
- 国交省の基準でも提出できるので問題ない。



実施してみてもうですか？ (監督職員の声)

- 町の基準は、簡単。
- 難しく考える必要は無かった。
- やってみれば、難しくない。
- 書庫の整理ができる。
- 資料の検索が、楽になる。



最後に、 とある担当職員との会話

「課長、うちの町のこんなのも、
電子納品と言えるんですか？」

「確かにね、でも推進協議会から
講演を依頼されるくらいだから、
電子納品なんだよ。」

「こんな、簡単なので・・・。」



ぜひ、皆さんもご検討してみても、
いかがですか。

上ノ国町 電子納品	検索
-----------	----

